

# 令和6年度 特別の教育課程（立川市民科）の実施状況等について

1. 学校名 立川市立 西砂小 学校

2. 令和6年度 学校における自己評価（箇条書きでご記入ください。）

立川市民科の取組の効果	・地域の方々と連携して染物や地域に伝わる伝統的なだるま制作を行い、展覧会の共同作品として展示した。子供たちも地域の方々も、互いのつながりができたことをとても喜んでいた。 ・地域の方々と野菜を育てる取組を通して、種まきから収穫までの過程を体験することができた。また、地域の松明祭りに向け貢献することができた。
立川市民科の取組の課題	・今後は、各学年での取組を、系統性をもたせ取り組ませていくことが必要である。

3. 令和6年度 学校評価に係る共通項目のうち

①対象：児童・生徒

項目：⑫立川市民科では、自分で立てた課題について、情報を集め、整理・分析し、まとめ・表現することができた。

(割合)

そう思う	概ねそう思う	あまりそう思わない	思わない	わからない
37.4 %	37.4 %	10.5 %	3.9 %	10.8 %

②対象：保護者

項目：⑪立川市民科では、探究的な学びの実現に向けて組織的に取り組んでいる。

(割合)

そう思う	概ねそう思う	あまりそう思わない	思わない	わからない
28.2 %	50.5 %	5.0 %	0 %	16.3 %